
『良友』画報と言語 — 1920年代の広告を中心に

孫安石／村井寛志／彭国躍／鈴木陽一(名誉教授)

本共同研究グループは、中国・上海で発行された『良友』画報を素材に、2024年度から2026年度（3年間）の予定で、『良友』画報と言語—1920年代の広告を中心に—というテーマの共同

研究を開始した。

現在注目しているのは、上海での牛乳販売に関連する2つの広告（「上海畜植公司」上海、北四川路、第1号と「宝華乾牛奶」MOMILK, Brewer

と CO) と建築の室内内装に使う壁紙の蝴蝶牌花紙 (Walford Wall Paper) の広告を切り口に、これらの会社が中国で展開した事業内容を検討することであるが、まだ不明な箇所が多く、今後説明を急ぎたい。

その他、中国・北京外国語大学で開催された国際学術会議「鲁迅と内山完造」(2024年10月26日、27日) の報告において、『良友』画報研究を取り

上げた研究成果を紹介することができ、広州外国語大学にて開催された講演会「東アジア都市研究と非文字資料研究の可能性」(2024年11月29日) においても『良友』画報を共同研究活動の一部を紹介することができた。共同研究の活動記録は、<http://liangyou.jugem.jp/> に内容を一般公開している。

(文責 孫安石)

